



用意する物(道具)

電子スケール・ガムテープ・ピンセット・竹串
はさみ(お花を使う場合)・ダンボール箱

材料

モールド(型)・波専用レジン・着色剤(コピックインクなど)
・紙コップ・混ぜ棒
封入物(貝殻・サンゴ・メタルパーツ・花・ラメなど)

～作業前の準備～

レジンが服やテーブルにつくと取れなくなります。
テーブルにはビニールシートをかけ、スケールにもビニール袋をかけましょう。
エプロンや手袋を着用し、出来るだけ換気をした状態で作業するようにしましょう。

1.封入物を決めてモールドの種類を選ぶ

貝殻やサンゴは正文字モールドを使用。
花はレジンに浮いて表面がボコボコになるので裏文字モールドがオススメ。

2.ガムテープでモールドの埃を取りながら、モールドにキズなどが無いチェックする

キズがあるとモールドから作品が抜けなくなったり、バリが出来てしまうので注意。

3.封入物の配置と使用する色を決める

一度モールドに封入物を配置して決めたら1度取り出す。
細かいサンゴ(砂)を使用する場合はこの時点では入れない。
花を選んだ場合は花が着色レジン吸って色がついてしまうので透明のままがオススメ。

4.レジンを混ぜる

主剤2：硬化剤1の割合で波専用レジン混ぜる。
レジン使用量36g(主剤24g：硬化剤12g)※約3文字分
気泡が入らない様にゆっくりと混ぜ、濁りがなくなるまでしっかりと混ぜる。



5.着色剤を混ぜる

細かいサンゴ(砂)を使用する場合は紙コップに入れて少量のレジンを混ぜる
色付け用レジン14gを取り分け、着色する



6.モールドにレジンを入れ、サンゴや貝殻・メタルパーツなどを入れる

色付きレジン⇒砂混ぜたレジン⇒透明レジン の順に入れ
モールドの8分目くらいまで入れたらサンゴ・貝・メタルパーツを入れる。
※巻貝は中に気泡があって浮きやすいので中にピンセットでレジンにくぐらせる
花で裏文字モールド使用の時には花を裏返して入れる。
気泡がある場合は竹串で取り除く。



7.モールドいっぱいまでレジンを注ぎ入れる

※選んだ文字によってレジン量が違うので余る時も

8.硬化したらモールドからはずす

硬化中にホコリがつかないようにダンボールなどでカバーをする。
約2日後、完全硬化したらモールドからはずす。

⑧完成後にバリがあった場合は取り除く

・バリ取り⇒表面はやすらずにバリのできた部分のみヤスリがけする
※表面をやすとキズがついて白くなってしまうので注意

キーホルダーに加工するには…

ピンバイス(精密ドリル)で穴をあけてから
ヒートンに接着剤を付けて取り付け、キーホルダー金具をつける

*こちらのテキストを無断で複製し第三者に開示することを禁じます。
*レッスン内容は予告なく変更になる場合がございます。
*レッスンで使用していない材料を使用したアレンジ品などのご質問はお控えください。